

統合型校務支援システム(以下、C4th)の導入から約1年半が経過しました。使い勝手はいかがでしょう。実は、まだまだC4thにはあまり知られていない便利な機能があります。

それらを上手く活用している月潟小学校に訪問し、山田教務主任を中心にお話を聞いてきました。今号から3回に分けて、その活用状況をご紹介します。

### 【月潟小学校職員室の様子】



C4thを活用すれば、教務主任の業務軽減のほか、職員間の情報共有が容易になります。意外に簡単ですので、これをきっかけに是非導入してみてください。



月潟小学校  
山田教務主任

## ◎PC立ち上げと同時にC4thが開く設定にしてみよう！(全職員が設定可能)

### 📍働き方改革のポイント

- ・PCを立ち上げてから、C4thが立ち上がるまでに要する時間(約9秒)を節約できる。
- ・PCが立ち上がれば、今日の予定と明日の予定が一目瞭然！(詳細は裏面で紹介)

参考画面

**【設定方法】**  
①適当なフォルダを開き、アドレスバーに半角で、  
**shell:startup**  
と入力し、エンターキーを押す。

1日のスタートはC4thの確認から！職員全員で設定しましょう。

これでパソコンを立ち上げた際に、C4thのログイン画面が自動表示されます

参考画面

②デスクトップから、C4thのショートカットをコピーして貼り付ける。  
(ドラッグ&ドロップはしないでください。)

## ◎専用トップページを作って、使いやすい画面に仕上げよう！（管理職による設定）

### 📌働き方改革のポイント

- ・最も必要な「本日の予定」と「明日の予定」を画面の一番上に表示してみる。  
⇒忙しい学級担任が、最も必要な情報を最短で確認できる。

**【設定方法】**  
管理職のみが設定可能です。  
設定後は職員全員のC4thに適用されます。  
設定タブから個人設定→学校トップページ設定ボタンを押してください。

## ◎校務・スケジュール機能を使って、さらに便利にしてみよう！

### 📌働き方改革のポイント

同機能のうち、「予定表」を活用すると、以下のことが可能となります。

- ・日報・週暦・月暦、年間予定がC4th上で管理できる
- ・最新の情報がいった日報・週暦・月暦・年間予定を職員がリアルタイムで共有可能
- ・日報は所定の項目に入力すれば、共有可能
- ・Excel 取り込み・出力が可能

**参考画面（予定表）**



**\*\*今号はここまで\*\***

2号では予定表の具体的な作成方法を更に詳しく、3号では予定黒板が不要となる大型画面の活用例などをお伝えします。